

平成 16 年 5 月 20 日

## 横断的手法 WG の取り組みについて

横断的手法 WG 主査

八代 尚宏

「官から民へ」を加速させるための横断的な取り組みとして、「規制改革・民間開放推進 3 か年計画（平成 16 年 3 月閣議決定）」に記載された「市場化テスト」、「数値目標」を中心に検討を行い、あわせて民間開放を促進するための制度改革についても議論していく。なお、本議論を行うにあたり、「官業民営化等 WG」と密接な連携を図っていく。

具体的には以下の項目を検討していくこととする。

### 1. 民間開放を進めるための手段

#### (1) 市場化テストの早期・段階的導入

官でなければ行うことができない業務の範囲を定めるための基準を明確にするとともに、その手段として多くの先進国で行われている「市場化テスト」を我が国においても導入し、官と民との公正な競争入札を可能にする手法の開発。

国が行う行政サービスの民間開放については、本年度中に具体的な制度設計を行い、本格的な実施に向けて幾つかの分野を対象に「モデル事業」を先行実施する枠組み。

#### (2) 数値目標の設定

民間開放を促進するため、他の先進国の取り組みを参考にしつつ、早期に数値目標を設定するための検討を速やかに行なうこと。

### 2. その他検討課題（例）

#### (1) 民間開放後の事業者のガバナンスのあり方

#### (2) 入札制度のあり方

#### (3) 事業の民間へのアウトソーシングに伴う公務員の出向等にかかわる制度のあり方

#### (4) 事業のモニタリング（第三者評価）のあり方

以上

参考資料

公と民のコスト比較

事務事業	公・民のコスト比較（公営（直営）100の場合の民のコスト/備考	
可燃ごみ収集	44.6	トンあたり経費
不燃ごみ収集	54.2	トンあたり経費
学校給食	47.4	1食あたり経費
	22.2	職員1人あたり経費 正規職員と嘱託とのコスト比
運転手付公用車	16.3	キロ経費 タクシーとの比較
学校用務員	29.8	職員1人あたり経費 正規職員と嘱託とのコスト比
学校警備員	28.2	職員1人あたり経費 正規職員と嘱託とのコスト比
	6.1	1校あたり 民間（機械警備）に委託
庁舎清掃	47.6	年間経費
電話交換	34.7	年間経費
市役所案内業務	31.6	年間経費
守衛	54.1	年間経費
庁舎警備	58.3	年間経費
体育スポーツ施設	72.0	年間経費 スポーツ振興公社、シバ-人材センター等に委託
文化会館・市民会館	74.2	年間経費 市振興公社等に委託
	44.9	年間経費 社会福祉協議会等に委託
児童館	18.4	年間経費 地元ボランティア等を活用
	86.1	年間経費 社会福祉協議会等に委託
コミュニティセンター	44.3	年間経費 地域住民組織等
ごみ焼却場	76.0	年間経費
水道事業浄水場	70.3	年間経費
下水道終末処理場	47.6	年間経費
保育所	27.4	園児1人1月あたり単独市費持出額
幼稚園	28.7	園児1人公費（県+市）補助額
学童保育	35.0	園児1人市費投入額、正規職員と嘱託とのコスト比

（出所）地方自治経営学会（2000）「地方行革への手引き 公立と民間とのコストとサービス比較 - 全国延316自治体からの報告とその分析」（1998年決算ベース）